資料15

議題１５　現況が山林となっている土地の処分について（尾張旭市提出）

市名	回答					
	（１）事例の有無	補足	（２）【（１）で有の場合】売却方法	補足	（３）【現状有姿による売却等を行った場合】売却募集要項等における措置等	（４）【市で一定の整備を行った上で売却等を行った場合】整備内容
名古屋市	有	土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に指定されている土地を現状有姿で処分した実績あり	現状有姿による売却等を行った		物件説明書に現状有姿での引き渡しである旨記載	
豊橋市	無					
岡崎市	有		現状有姿による売却等を行った		特別な措置は行っておりません。	
一宮市	無					
瀬戸市	無	売却準備中の事例あり。現状有姿で条件をつけず売却予定。				
半田市	無					
春日井市	無					
豊川市	無					
津島市	無					
碧南市	無					
刈谷市	無					
豊田市	有		現状有姿による売却等を行った	・災害リスクではない要因（安全な法面や一部樹林地等を含むような場合）は現況有姿での売却が基本		災害リスクが想定されるような場合は、売却、保有に関わらず、適正な管理という点で市が対応している。
安城市	無					
西尾市	有		現状有姿による売却等を行った		特別な措置等は行っていない。	
蒲郡市	無					
犬山市	無					
常滑市	無					
江南市	無					
小牧市	無					
稲沢市	無					
新城市	無					
東海市	無				ー	ー
大府市	無	相手方の資金不足で最終的には売却までいたりませんでしたが、相手方負担の条件付きで公売に出したことはあります。				
知多市	無					
知立市	無					
尾張旭市	無					
高浜市	無					
岩倉市	無					
豊明市	無					
日進市	無					
田原市	無					
愛西市	無					なし
清須市	無					
北名古屋市	無					
弥富市	無					
みよし市	無	近年、確認できる範囲では事例なし				
あま市	無				－	－
長久手市	無					